

機械器具 58 整形用機械器具

一般医療機器 ドライバ及び抜出器 (11345000)

リセットキット

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】*

1. 構成

本品の構成は以下のとおり。

本品は滅菌済であり、再使用できない。

一部を組み合わせて、又は単品で出荷される。

- ①リトリビングツール
- ②ドリルガイド
- ③リムーバルツールコントラ用
- ④ヘックススクリュー除去ツール

2. 形状

①リトリビングツール



型式	商品コード
1602	J5900. 1602
1603	J5900. 1603
2001	J5900. 2001

②ドリルガイド



型式
3. 3
3. 8
4. 3
5. 0-6. 0

③リムーバルツールコントラ用



型式
3. 3
3. 8
4. 3
5. 0-6. 0

④ヘックススクリュー除去ツール



商品コード
J5900. 1000

＜組合せ＞

スパイラルドリルリバー（※a）と共に組合せる

商品コード	構成品
J5900. 3300	ドリルガイド 3. 3 リムーバルツールコントラ用 3. 3 スパイラルドリルリバー
J5900. 3800	ドリルガイド 3. 8 リムーバルツールコントラ用 3. 8 スパイラルドリルリバー
J5900. 4300	ドリルガイド 4. 3 リムーバルツールコントラ用 4. 3 スパイラルドリルリバー
J5900. 6000	ドリルガイド 5. 0-6. 0 リムーバルツールコントラ用 5. 0-6. 0 スパイラルドリルリバー

3. 原材料

種類名	原材料
リトリビングツール	ステンレススチール
ヘックススクリュー除去ツール	ステンレススチール
ドリルガイド	チタン合金
リムーバルツールコントラ用	合金鋼

【使用目的又は効果】**

本品は、歯科診療において、ネジを除去する場合に組み合わせて用いる単回使用の器具である。

【使用方法等】**

1. 使用方法

＜アバットメントスクリューの破折がインプラント体内で発生し、破折頂が出ている場合＞

- (1) 最初にデンタルレントゲンを撮り、アバットメントスクリューの破折状況を確認する。
- (2) リトリビングツールを手で挿入し、アバットメントスクリューの破折頂にかちつという感触で咬み合ったことを確認した後、リトリビングツールを反時計回りに回転させ破折片を除去する。
- (3) フィクスチャ内部を洗浄する。
- (4) 除去できたかどうかデンタルレントゲンで確認する。

＜アバットメントスクリューの破折がインプラント体内で発生し、破折頂が出ていない場合＞

- (1) 最初にデンタルレントゲンを撮り、アバットメントスクリューの破折状況を確認する。
- (2) インプラント体にヘックススクリュードライバー（※b）を用いてドリルガイドを確実に挿着する。
- (3) ドリルガイドの中央にスパイラルドリルリバー（※a）を（最高使用回転速度 1000rpm）挿入し、逆回転でアバットメントスクリュー破折部面の中心部を穿孔する。
- (4) 穿孔後はスパイラルドリルリバー（※a）を回転させずに引き上げた後ドリルガイドを外す。
- (5) リムーバルツールコントラ用をコントラアングルハンドピースに装着し、先端が穿孔部に適切に嵌るように圧を掛けながら挿入し、逆回転で破折片を除去する。
（最高使用回転速度 15rpm）
- (6) フィクスチャ内部を洗浄する。
- (7) 除去できたかどうかデンタルレントゲンで確認する。

＜スクリューのヘックス部分が破壊した場合＞

- (1) スクリューのヘックス部分にヘックススクリュー除去ツールを挿入し、反時計回りに回転させてスクリューを除去する。必要に応じて、ロックした状態のトルクラチェット（※c）を用いることもできる。
- (2) フィクスチャ内部を洗浄する。

2. 併用医療機器（※）

	販売名	届出番号
a	スパイラルドリルリバー	27B1X00027000108
b	HEX スクリュードライバー 0. 05 インチ	27B1X00027000127
c	カムログレンチ	27B1X00027000005

【使用方法等に関連する使用上の注意】*

- ・推奨回転数にて使用すること。
- ・折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社アルタデント
大阪府大阪市北区芝田 2-8-31
電話 06-6377-2221

製造業者：Altatec GmbH (アルタテック GmbH)
ドイツ